

# 日本農薬学会第45回大会プログラム

日時：令和2年3月8日（日）～3月10日（火）

会場：大阪府立大学（中百舌鳥キャンパス）（〒599-8531 堺市中区学園町1-1）

松下IMPホール（〒540-6301 大阪市中央区城見1-3-7）

ホテルニューオータニ 大阪（〒540-8578 大阪市中央区城見1-4-1）

## 大会日程

### 3月8日（日）松下IMPホール・ホテルニューオータニ 大阪

**総会および授賞式** 松下IMPホール 10:00-11:30

会務報告，会計監査報告，議事

日本農薬学会賞授賞式

**令和2年度日本農薬学会受賞者講演** 松下IMPホール

奨励賞 13:00-13:40

安東大介（住友化学（株）生物環境科学研究所）

元木裕（農林水産消費安全技術センター農薬検査部）

業績賞（研究） 13:40-14:50

片木敏行（住友化学（株）バイオサイエンス研究所）

清田洋正（岡山大学大学院環境生命科学研究科）

業績賞（技術） 15:00-15:35

菊武和彦，古谷敬，長谷部元宏，長井寛明，織田雅次（日本農薬（株）総合研究所）

**特別講演** 松下IMPホール 15:50-17:30

松浦健二（京都大学大学院農学研究科）

切畑光統（大阪府立大学 BNCT 研究センター）

**懇親会・受賞祝賀会** ホテルニューオータニ 大阪 2階 鳳凰 I, II 18:00-20:00

### 3月9日（月）大阪府立大学（中百舌鳥キャンパス）共通講義棟 B3 棟

一般講演，ポスターセッション，ランチョンセミナー，展示 8:45-18:00

### 3月10日（火）大阪府立大学（中百舌鳥キャンパス）共通講義棟 B3 棟

シンポジウム，ランチョンセミナー，展示 9:00-17:00

## 令和2年度日本農薬学会賞受賞者講演

3月8日(日) 松下IMPホール

### 奨励賞

- AL1 安東大介(住友化学(株)生物環境科学研究所) 13:00-13:20  
「沈水有根植物フサモにおける農薬の代謝挙動に関する研究」  
座長:乾秀之(神戸大学)
- AL2 元木裕(農林水産消費安全技術センター農薬検査部) 13:20-13:40  
「農薬の土壌吸着特性と植物移行性に関する研究」  
座長:有江力(東京農工大学)

### 業績賞(研究)

- AL3 片木敏行(住友化学(株)バイオサイエンス研究所) 13:40-14:15  
「農薬の環境動態・代謝における理論有機化学的研究」  
座長:元場一彦(日本農薬(株))
- AL4 清田洋正(岡山大学大学院環境生命科学研究科) 14:15-14:50  
「農薬創製に資する生物活性天然物に関する合成化学的研究」  
座長:平瀬寒月(三井化学アグロ(株))

### 業績賞(技術)

- AL5 菊武和彦,古谷敬,長谷部元宏,長井寛明,織田雅次 15:00-15:35  
(日本農薬(株)総合研究所)  
「殺菌剤「ピラジフルミド」の開発」  
座長:三谷晃(日本曹達(株))

## 特別講演

3月8日(日) 松下 IMP ホール

- PL1 松浦健二 (京都大学大学院農学研究科) 15:50-16:40  
「シロアリ社会の設計図：ゲノムインプリンティングと真社会性の起源」  
座長：甲斐建次 (大阪府立大学)
- PL2 切畑光統 (大阪府立大学 BNCT 研究センター) 16:40-17:30  
「がんーホウ素中性子捕捉療法 (BNCT) に用いるホウ素薬剤の研究開発」  
座長：太田大策 (大阪府立大学)

## シンポジウム 1

3月10日(火) 大阪府立大学(中百舌鳥キャンパス) 共通講義棟 B3 棟 117 教室 (A 会場)

「生体機能の根幹とその制御」

共催：農薬バイオサイエンス研究会, 日本農芸化学会

オーガナイザー：野下浩二(秋田県立大学生物資源科学部)

中川好秋(京都大学大学院農学研究科)

太田大策(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)

開会挨拶	9:00-9:05
S101 光学顕微鏡を駆使した生命現象の精密機能測定 ～微小生物からタンパク質 1 分子まで～ 西坂崇之(学習院大学理学部)	9:05-9:45
座長：謝肖男(宇都宮大学)	
S102 受容体の立体構造をベースとした創薬研究 岩田想(京都大学大学院医学研究科)	9:45-10:25
座長：平田晃一(日本曹達(株))	
休憩	10:25-10:35
S103 幼若ホルモンの分子作用メカニズムの解明と分子標的型創農薬 粥川琢巳(農研機構生物機能利用研究部門)	10:35-11:15
座長：古田賢次郎(農研機構)	
S104 植物ブラシノステロイドのシグナル伝達機構の解明と応用展開を目指して 中野雄司(京都大学大学院生命科学研究科)	11:15-11:55
座長：中川好秋(京都大学)	
閉会挨拶	11:55-12:00

## シンポジウム 2

3月10日（火）大阪府立大学（中百舌鳥キャンパス）共通講義棟 B3 棟 1 階 118 教室（B会場）

「害虫防除への新たな視点と解決へのアプローチ」

オーガナイザー：岡田清嗣（大阪府立環境農林水産総合研究所）

開会挨拶		9:00-9:05
S201	害虫発生時期予測手法の開発～オオタバコガを例に～ 金子修治（大阪府立環境農林水産総合研究所）	9:05-9:40
S202	天敵利用における化学農薬の併用について考える ～露地ナスの土着天敵保護利用から～ 井村岳男（奈良県病虫害防除所）	9:40-10:15
	座長：望月証（兵庫県立農林水産技術総合センター）	
休憩		10:15-10:25
S203	昆虫の視覚と害虫防除 八瀬順也（兵庫県立農林水産技術総合センター）	10:25-11:00
S204	クビアカツヤカミキリの侵入と防除対策 山本優一（大阪府立環境農林水産総合研究所）	11:00-11:35
	座長：西川学（奈良県農業研究開発センター）	
総合討論		11:35-11:55
閉会挨拶		11:55-12:00

### シンポジウム3

3月10日(火) 大阪府立大学(中百舌鳥キャンパス) 共通講義棟 B3 棟 1 階 117 教室 (A 会場)

#### 「スマート農業の実状と課題」

協賛：一般社団法人 レーザー学会

後援：大阪府

協力：大阪府立大学 21 世紀科学研究センターバイオエコノミー研究所

オーガナイザー：横井修司(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)

岡澤敦司(大阪府立大学大学院生命環境科学研究科)

開会挨拶		14:00-14:05
S301	バイオエコノミー時代のバイオテクノロジーの役割 柴田大輔(京都大学エネルギー理工学研究所)	14:05-14:35
S302	スマート農業の社会実装に向けた取り組み 松本賢英(農林水産省大臣官房政策課)	14:35-15:05
	座長：岡澤敦司(大阪府立大学)	
S303	ドローン空撮画像による大規模圃場のリモートセンシング ○杉浦綾, 石原光則, 林志炫, 常松浩史(農研機構農業情報研究センター)	15:05-15:35
S304	食料生産における「A Sustainable Future」 小西充洋(ヤンマー株式会社中央研究所)	15:35-16:05
	座長：横井修司(大阪府立大学)	
休憩		16:05-16:15
パネルディスカッション		16:15-16:55
閉会挨拶		16:55-17:00

## ランチョンセミナー

3月9日(月) 大阪府立大学(中百舌鳥キャンパス) 共通講義棟 B3 棟

11:45-12:45

### L1 LANDIS INTERNATIONAL INC./株式会社エルエスピー

#### 2階 204 教室 (E 会場)

「Update of Regulatory Actions from US EPA」

Roger Horton (LANDIS INTERNATIONAL INC.)

Dennis Hattermann (LANDIS INTERNATIONAL INC.)

### L2 ダウ・アグロサイエンス日本株式会社

#### 2階 203 教室 (F 会場)

新規除草剤リンズコア™の特長と海外と国内の展開

久池井豊 (デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社, ダウ・アグロサイエンス日本株式会社)

### L3 日本チャールズ・リバー株式会社 (Charles River)

#### 2階 202 教室 (G 会場)

The Impact of EFSA Guidance on Chirality for the Risk Assessment of Plant Protection Products — Developing Cost Effective and Pragmatic Approaches

David Macpherson (Charles River Laboratories Edinburgh Ltd.)

### L4 Covance CRS 株式会社

#### 2階 201 教室 (H 会場)

(Q)SARs and multi-criteria-decision making for product development

Stefan Pudenz (Covance CRS (Switzerland) LLC)

3月10日(火) 大阪府立大学(中百舌鳥キャンパス) 共通講義棟 B3 棟

12:45-13:45

### L5 農薬工業会

#### 1階 118 教室 (B 会場)

食料生産を取り巻く状況と農薬工業会活動

廣岡卓 (農薬工業会)

### L6 キシダ化学株式会社

#### 2階 204 教室 (E 会場)

医薬品研究のトレンドとキシダ化学の創薬支援事業

渡辺俊博 (キシダ化学 (株))

L7 (中止)

**L8 Pharmaron UK/ピオブリッジ株式会社**

**2階 202 教室 (G 会場)**

Recent Developments in the Dermal and In Vitro Metabolism Investigations of Plant Protection Products for Regulatory Submission

<Pharmaron 社における最近の取り組み・経皮吸収試験と in vitro 比較代謝試験>

Kathryn Webbley & Michael Hall (Pharmaron UK)

**L9 株式会社リガク**

**2階 201 教室 (H 会場)**

化合物の迅速・微量・精密構造解析には X 線が役に立つ

菊池貴 (株式会社リガク)

★3月9日(月), 10(日)各ランチョンセミナーでは, 弁当が80名(L5のみ130名)まで無料で提供されます。チケットは, 当日8:15から受付付近で配布いたします。奮ってご参加ください。

## 展示

大阪府立大学（中百舌鳥キャンパス）共通講義棟 B3 棟 2 階 209, 210 教室

3月9日（月）10:00-17:30

3月10日（火）9:00-15:00

出展：株式会社イナリサーチ

エスペックミック株式会社

株式会社 LSI メディエンス

株式会社 Elix

キシダ化学株式会社

ジーエルサイエンス株式会社

島根大学（学術研究院環境システム科学系）

生物科学安全研究所

Pharmaron UK/ビオブリッジ株式会社

三谷化工株式会社

メルク株式会社

講演日程一覧

	A 会場 (117 教室)	B 会場 (118 教室)	C 会場 (116 教室)	D 会場 (119 教室)
3月9日(月) 8:45-11:30	一般講演 合成プロセス・グリーンケミストリー 分子設計	一般講演 製剤・施用法 作用機構・抵抗性	一般講演 残留・分析法	一般講演 天然物化学 環境科学・生態影響
11:45-12:45	ランチョンセミナー (E, F, G, H 会場)			
12:45-13:45	学生ポスターセッション (ポスター・展示会場)			
14:00-18:00	一般講演 分子設計 生物活性・検定法 その他	一般講演 作用機構・抵抗性	一般講演 残留・分析法 その他 遺伝子科学 天然物化学	一般講演 環境科学・生態影響 代謝・分解・動態

シンポジウム会場

	A 会場 (117 教室)	B 会場 (118 教室)
3月10日(火) 9:00-12:00	シンポジウム1 生体機能の根幹とその制御	シンポジウム2 害虫防除への新たな視点と解決への アプローチ
12:15-12:30	学生優秀発表賞表彰式	
12:45-13:45	ランチョンセミナー (B, E, F, G, H 会場)	
14:00-17:00	シンポジウム3 スマート農業の実状と課題	

ランチョンセミナー会場

	B 会場 (118 教室)	E 会場 (204 教室)	F 会場 (203 教室)	G 会場 (202 教室)	H 会場 (201 教室)
3月9日(月) 11:45-12:45		LANDIS INTERNATIONAL INC./ (株) エル エスピー	ダウ・アグロサイ エンス日本 (株)	日本チャールズ・ リバー (株) (Charles River)	Covance CRS (株)
3月10日(火) 12:45-13:45	農業工業会	キシダ化学 (株)	(中止)	Pharmaron UK/ ビオブリッジ (株)	(株) リガク

学生優秀発表賞表彰会場

3月10日(火) 12:15-12:30 A会場 (117 教室)

## 大会日程表

第1日 3月8日(日)		第2日 3月9日(月)					第2日 3月10日(火)		
松下IMPホール		大阪府立大学 共通講義棟 B3 棟					大阪府立大学 共通講義棟 B3 棟		
総会および 日本農薬学会賞授賞式		開始 時刻	A 会場 (117)	B 会場 (118)	C 会場 (116)	D 会場 (119)	開始 時刻	A 会場 (117)	B 会場 (118)
10:00	総会	8:45	A201	B201	C201	D201	9:00 ～ 12:00	シンポジウム 1 S101-S104	シンポジウム 2 S201-S204
11:00	授賞式	9:00	A202	B202	C202	D202			
11:30	休憩	9:15	A203	B203	C203	D203			
		9:30	A204	B204	C204	D204			
		9:45	A205	B205	C205	D205			
		10:00	A206	B206	C206	D206			
		10:15	A207	B207	C207	D207			
		10:30	A208	B208	C208	D208			
		10:45	A209	B209	C209	D209			
		11:00	A210	B210	C210	D210			
		11:15	A211	B211	C211	D211			
		11:45 ～ 12:45	ランチョンセミナー (E, F, G, H 会場)				12:15 ～ 12:30	学生優秀発表賞 表彰式	
		12:45 ～ 13:45	学生ポスターセッション (ポスター・展示会場)				12:45 ～ 13:45	ランチョンセミナー (B, E, F, G, H 会場)	
13:00	奨励賞 1	14:00	A212	B212	C212	D212	14:00 ～ 17:00	シンポジウム 3 S101-S104	
13:20	奨励賞 2	14:15	A213	B213	C213	D213			
13:40	業績賞(研究) 1	14:30	A214	B214	C214	D214			
14:15	業績賞(研究) 2	14:45	A215	B215	C215	D215			
14:50	休憩	15:00	A216	B216	C216	D216			
15:00	業績賞(技術)	15:15	A217	B217	C217	D217			
15:35	休憩	15:30	A218	B218	C218	D218			
15:50	特別講演 1	15:45	A219	B219	C219	D219			
		16:00	A220	B220	C220	D220			
		16:15	A221	B221	C221	D221			
		16:30	A222	B222	C222	D222			
16:40	特別講演 2	16:45	A223	B223	C223	D223			
		17:00	A224	B224	C224	D224			
17:30	会場移動	17:15	A225	B225	C225	D225			
ホテルニューオータニ大阪		17:30	A226	B226	C226	D226			
18:00 ～ 20:00	懇親会 受賞祝賀会	17:45	A227	B227	C227	D227			

### シンポジウム座長一覧

	A会場 (117教室)	B会場 (118教室)
3月10日(火)午前	謝肖男 (S101) 平田晃一 (S102) 古田賢次郎 (S103) 中川好秋 (S104)	望月証 (S201-S202)  西川学 (S203-S204)
3月10日(火)午後	岡澤敦司 (S301-S302) 横井修司 (S303-S304)	

一般講演座長一覧

	A 会場 (117 教室)	B 会場 (118 教室)	C 会場 (116 教室)	D 会場 (119 教室)
3月9日(月)午前	池田泉 (A201-A204)	島村裕二 (B201-B204)	島本文子 (C201-C204)	謝肖男 (D201-D204)
	中川好秋 (A205-A208)	榊谷貴洋 (B205-B208)	伴野有彩 (C205-C208)	石原亨 (D205-D208)
	古田賢次郎 (A209-A211)	仲下英雄 (B209-B211)	元木裕 (C209-C211)	宮崎翔 (D209-D211)
3月9日(月)午後	伊藤晋作 (A212-A215)	太田広人 (B212-B215)	網干貴子 (C212-C215)	渡邊裕純 (D212-D215)
	水口智江可 (A216-A219)	鈴木竜也 (B216-B219)	望月証 (C216-C219)	稲生圭哉 (D216-D219)
	山田直隆 (A220-A223)	草島美幸 (B220-B223)	宮下正弘 (C220-C223)	村田洋平 (D216-D219)
	西脇寿 (A223-A227)	松田一彦 (B223-B227)	矢島新 (C223-C227)	乾秀之 (D223-D227)

日本農薬学会第45回大会(堺)組織委員会

委員長：太田大策(大阪府立大学)

庶務：岡澤敦司(大阪府立大学)

会計：甲斐建次(大阪府立大学)

委員：赤松美紀(京都大学)

植木寿彦(石原産業(株))

佐藤一行(三井化学アグロ(株))

谷森紳治(大阪府立大学)

中野元文(日本農薬(株))

村井正俊(京都大学)

矢吹芳教(大阪府立環境農林水産総合研究所)

伊原誠(近畿大学)

小川拓水(大阪府立大学)

園田素啓(大阪府立大学)

手塚孝弘(大阪府立大学)

原田俊幸(住友化学(株))

望月知史(大阪府立大学)

## 一般講演についてのお願い

講演はすべて、Microsoft PowerPoint で作成されたファイルを液晶プロジェクターで投影して行います。講演時にトラブルが起きないように、下記の注意点を参考にしてファイルの作成と受付を行ってください。使用するノートパソコン（OS：Windows10）には、Microsoft PowerPoint 2016 がインストールされています。演台上の PC は、原則として演者の方ご自身で操作していただきます。

### ファイル作成の注意点

- (1) 発表 1 題につき 1 つのファイルを作成し、ファイル名は講演番号\_講演者名（半角英数のみ使用）.ppt（あるいは.pptx）としてください。例：A201\_fudaitarou.ppt
- (2) 講演時間は 1 題 15 分（講演 12 分，討論 3 分）です。12 分の発表時間に適したスライドの枚数にしてください。また、遠距離からも十分見えるよう、文字のサイズやフォントの選択に留意してください。
- (3) スライド中に使用するフォントについて、文字化けを防ぐために機種依存文字（①，(株)など）の使用は、極力避けてください。
- (4) 動画等を含む大容量のファイルはトラブルの原因になりますので、極力避けてください。やむを得ない場合は、ファイルを可能な限り圧縮してください。
- (5) 作成されたファイルは Windows 版の PowerPoint でスムーズにスライドショーができることを確認してください。特に Macintosh をご使用の方は、ファイルをお持ちいただく前に、Windows 版の PowerPoint での動作確認を各自お願いいたします。特にフォントずれや文字化け、オブジェクトの非認識等にご注意ください。

### データ受付の流れ

発表ファイルの受付は、原則として 3 月 8 日（日）（一般講演前日）に済ませてください。発表者が受付できない場合は、共同発表者の方が代わりに行ってください。発表直前の受付はご遠慮ください。

- (1) 発表用ファイルは USB メモリに保存してお持ちください。発表ファイルおよび USB メモリのウイルスチェックを、必ず事前にお持ちの最新ウイルス対策ソフトで済ませておいてください。
- (2) 総会会場の受付付近に設置した「発表ファイル受付」にて、ウイルスチェック済みの発表ファイルを講演会場用 PC にコピーしていただき、スライド動作に問題がないかどうかを確認してください。
- (3) 万が一のトラブルに備え、発表用ファイルの入った USB メモリは、発表時にご持参ください。
- (4) 大会終了後は、講演会場用 PC にコピーされた発表ファイルは大会組織委員立会いの下、確実に削除いたします。

## ポスター発表についてのお願い

本大会では、学生優秀発表賞の選考の一助とするため、学生会員が発表する全ての演題についてポスター発表を行います。講演用の PowerPoint ファイルに加え、下記の注意点を参考にして、ポスターを作成、発表してください。

### ポスター作成の注意点

- (1) ポスターのサイズは A0 縦 (841×1189 mm) で作成してください。
- (2) ポスターの左上に演題番号を記してください。例：A201

### ポスター発表の流れ

ポスターの掲示は、3月9日(月)(一般講演初日)の8:15から可能となります。ポスターセッションの始まる12:45までに掲示を済ませてください。ポスターは、3月10(火)の12:00まで掲示しておいてください。

- (1) ポスターセッション(3月9日(月)12:45-13:45)の間、発表者はポスターの前で内容を説明するとともに、質疑にも対応してください。
- (2) 質疑応答も学生優秀発表賞の審査の対象になります。
- (3) 学生優秀発表賞の表彰式は3月10日(火)12:15よりA会場(117教室)にて行いますので、発表者はお集まりください。
- (4) 3月10日(火)14:00以降に掲示されたままになっているポスターは、大会組織委員会にて破棄いたします。

## 一般講演

講演 12 分, 討論 3 分 (1 鈴 10 分, 2 鈴 12 分, 3 鈴 15 分)

---

### 第 2 日 3 月 9 日 (月) 午前の部 A 会場 (共通講義棟 B3 棟 117 教室)

---

- 8:45 A201 **新規殺虫剤オキサゾスルフィルに関する研究 (第 1 報) - 創製 -**  
○野倉吉彦, 伊藤舞衣, 高橋政樹 (住友化学株式会社)
- 9:00 A202 **アミノ酸側鎖をアシルドナーとする Friedel-Crafts 反応の検討と水素-重水素交換の検討**  
所百合花, Tachrim Zetryana Puteri, 崎浜靖子, 橋床泰之, ○橋本誠 (北大院・農)
- 9:15 A203 **L-Proline を用いたキナゾリノン類縁体の新規環境調和型合成法の開発**  
○徳本健人, 榎山浩平, 園田素啓, 谷森紳治 (阪府大院・生命環境)
- 9:30 A204 **ヨウ素を用いた 4H-3,1-ベンゾオキサジン類の新規合成**  
○宮村拓弥, 成木春菜, 園田素啓, 谷森紳治 (阪府大院・生命環境)
- 9:45 A205 **イミダゾリジン環エチレン部位にジメチル基を有するイミダクロプリド類縁体の立体選択的合成および生物活性の評価**  
○山村円香, 山内聡, 西脇寿 (愛媛大院・農)
- 10:00 A206 **ベンジリデン基を導入したトロピノン誘導体の合成とワモンゴキブリのニコチン性アセチルコリン受容体に対する結合活性**  
○舛野唱吾<sup>1</sup>, 長谷川和俊<sup>2</sup>, 三島誠司<sup>2</sup>, 中原香奈子<sup>2</sup>, 宮崎枝里子<sup>2</sup>, 池田泉<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>島根大院・自然科学, <sup>2</sup>島根大・生資料)
- 10:15 A207 **新規殺虫剤テネベナル<sup>®</sup> (一般名: プロフラニリド) の創製**  
○野村路一, 勝田裕之, 脇田健夫, 大同英則, 小林由実, 直井敦子, 番場伸一  
(三井化学アグロ株式会社)
- 10:30 A208 **ベンゾイミダゾール誘導体のカイコ成長へ与える影響**  
○末吉歩夢, 古田賢次郎<sup>1,2</sup>, 西原希絵<sup>1</sup>, 田中拓実<sup>1</sup>, 宮井雄大<sup>1</sup>, 塩月孝博<sup>1</sup>  
(島根大院・自然科学<sup>1</sup>, 農研機構・生物機能利用<sup>2</sup>)
- 10:45 A209 **昆虫幼若ホルモン様活性化合物のインシリコスクリーニング**  
○後藤裕樹, 名部拓, 幌岩真理, 中川好秋, 宮川恒 (京大院・農)
- 11:00 A210 **新規殺虫剤ベンズピリモキサン (オーケストラ<sup>®</sup>) に関する研究 (第 1 報) - 合成と生物活性 -**  
○佐藤英孝, 笠原良太, 原山博人, 深津浩介, 青木隆夫, 村田哲也 (日本農薬株式会社)
- 11:15 A211 **p-Dichlorobenzene の光塩素化物の殺虫活性と GABA アンタゴニスト活性**  
○田中啓司<sup>1</sup>, 鈴木克規<sup>2</sup>, 尾添嘉久<sup>3</sup>, 赤松美紀<sup>4</sup>, 松田一彦<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>近畿大・農, <sup>2</sup>名大・工, <sup>3</sup>島根大・生物資源, <sup>4</sup>京大・農)
-

---

第2日 3月9日(月) 午後の部 A会場(共通講義棟 B3棟 117教室)

---

- 14:00 A212 **Ames 変異原性予測ソフトウェア xenoBiotic (第2報)**  
○澤田敏彦<sup>1</sup>, 橋本智裕<sup>1</sup>, 和佐田裕昭<sup>1</sup>, 利部伸三<sup>2</sup> (<sup>1</sup>岐阜大・地域科学, <sup>2</sup>岐阜大・名誉教授)
- 14:15 A213 **新規病害防除剤アミノピリフェンに関する研究(第1報) -合成展開および構造活性相関-**  
○相澤亮, 畠本正浩, 岡田至, 本間敦子, 荒木恒一, 福地俊樹(アグロ カネショウ株式会社)
- 14:30 A214 **新規除草剤 TOLPYRALATE の定量的構造活性相関**  
○宮本秀範, 菊川弘司, 永山宗一郎, 大北達哉, 塚本正満(石原産業株式会社)
- 14:45 A215 **ABA アゴニスト Quinabactin をリード化合物とした抗 ABA 活性物質の探索**  
○高杉航平, 福崎悠史郎, 山田直隆(九州大院・農)
- 15:00 A216 **ストリゴラクトン生合成を阻害するプロピコナゾール類縁体の創製**  
○高橋郁夫, 小石原暉, 浅見忠男(東大院・農生科)
- 15:15 A217 **新規複素環ストリゴラクトン生合成阻害剤の探索**  
○川田紘次郎<sup>1</sup>, 内田裕也<sup>1</sup>, 野村崇人<sup>2</sup>, 佐々木康幸<sup>1</sup>, 浅見忠男<sup>3</sup>, 矢嶋俊介<sup>1</sup>, 伊藤晋作<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>東京農大・バイオ, <sup>2</sup>宇都宮大・バイオ, <sup>3</sup>東大院・農生科)
- 15:30 A218 **水稻用フェンキノトリオン(エフィーダ®)混合剤に関する研究(第3報)**  
**シメトリン・ピリミスルファン・フェンキノトリオン混合剤の特性**  
○藤平欣孝, 菅原秀美, 大野修二(クミアイ化学工業(株))
- 15:45 A219 **新規除草剤ランコトリオンナトリウム塩に関する研究(第1報)**  
○宮下めぐみ, 菅沼丈人, 小林庸輔, 井櫻賢二, 佐野真喜子(石原産業株式会社)
- 16:00 A220 **新規殺虫剤オキサゾスルフィルに関する研究(第4報) -水稻育苗箱施用剤の防除効果-**  
○坂本えみ子, 所尚美(住友化学株式会社)
- 16:15 A221 **ホソヘリカメムシに対する幼若ホルモン(JH)およびJH様活性物質(JHM)の殺卵活性評価**  
○成瀬祥矢<sup>1</sup>, 荻野眞由子<sup>1</sup>, 中川貴雄<sup>1</sup>, 品田哲郎<sup>2</sup>, 三浦健<sup>1</sup>, 水口智江可<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>名大院・生命農, <sup>2</sup>大阪市大院・理)
- 16:30 A222 **7,8'-epoxy-8,7'-neolignan 及び(-),(+)- $\gamma$ -diisoeugenol の細胞毒性、及び、病原性カビに対する抗カビ活性**  
○菊池菜央<sup>1</sup>, 西脇寿<sup>1</sup>, 秋山浩一<sup>2</sup>, 菅原卓也<sup>1</sup>, 山内聡<sup>1</sup> (<sup>1</sup>愛媛大・院農, <sup>2</sup>愛媛大・総科支セ)
- 16:45 A223 **新規病害防除剤アミノピリフェンに関する研究(第2報)**  
**-抗菌スペクトルと実際の使用場面での防除効果の概要-**  
○畠本正浩, 相澤亮, 國府田こごみ, 福地俊樹(アグロ カネショウ株式会社)
- 17:00 A224 **タマネギべと病の主要登録殺菌剤による二次感染発病抑制効果:  
散布間隔の平均が13~17日になった5試験事例のメタアナリシス**  
○田代暢哉, 正司和之<sup>1</sup>, 荷田瑞穂<sup>2</sup>, 中山伸一, 宮崎尚子, 浦川綾子, 宮口邦子, 田中義樹  
(佐賀上場営農セ, <sup>1</sup>佐賀農業セ・<sup>2</sup>バージニア工科大)
- 17:15 A225 **イネの酢酸処理による乾燥耐性付与機構の解明**  
○原なつき<sup>1</sup>, 手嶋萌映<sup>1</sup>, 吉永直子<sup>1</sup>, 土生芳樹<sup>2</sup>, 寺石政義<sup>1</sup>, 奥本裕<sup>1</sup>, 森直樹<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>京大農, <sup>2</sup>農研機構)
- 17:30 A226 **農業に関する教育およびリスクコミュニケーションの技法の開発(第3報)**  
**-宍道湖での漁獲量減少に関する論文の教材化『アマサギはなぜ消えた?』-**  
○巢山弘介(島根大・学術研究院)
- 17:45 A227 **農業に関する教育およびリスクコミュニケーションの技法の開発(第4報)**  
**-『〇月〇日が誕生日の農薬たち』の検索と『農薬日めぐり』の作成-**  
○巢山弘介(島根大・学術研究院)
-

---

第2日 3月9日(月) 午前の部 B会場(共通講義棟 B3棟 118教室)

---

- 8:45 B201 **新規水稲用拡散型製剤に関する研究(2) -大規模水田における省力散布適用性試験-**  
○田中祐太郎, 入波平治(北興化学工業株式会社)
- 9:00 B202 **新規水稲用除草剤シクロピリモレート・テフリルトリオン混合剤の特性(第3報)**  
○安藤卓也<sup>1</sup>, 吉野康佑<sup>1</sup>, 田丸洋<sup>1</sup>, 門谷淳二<sup>1</sup>, 池町健太<sup>2</sup>, 北原克也<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>三井化学アグロ, <sup>2</sup>JA全農)
- 9:15 B203 **水稲用除草剤分野新規拡散性製剤:FG剤の製剤特性と省力散布方法**  
○花田浩平, 木村祐介, 佐々木琢磨, 石森覚(協友アグリ株式会社)
- 9:30 B204 **露地ネット系メロンのトンネル栽培における薬剤散布時の機能性展着剤加用効果**  
○本間隆<sup>1</sup>, 小川一輝<sup>2</sup>, 堀洋章<sup>2</sup>, 梅津太一<sup>3</sup>, 佐藤武義<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>山形県庄内産地研究室, <sup>2</sup>日本化学株式会社, <sup>3</sup>山形県庄内農業技術普及課)
- 9:45 B205 **イネもみ枯細菌病に対する各種殺菌剤の発病抑制効果**  
○宮永智悠<sup>1</sup>, 高岡誠一<sup>1</sup>, 藤田萌香<sup>2</sup>, 加藤久晴<sup>2</sup>, 仲下英雄<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>福井県農業試験場, <sup>2</sup>福井県立大)
- 10:00 B206 **殺菌剤のリンゴ葉への付着について(第3報) -初期付着量と展着剤加用-**  
○島村裕二<sup>1</sup>, 永島夕季<sup>1</sup>, 藪崎隆<sup>1</sup>, 藤田真弘<sup>1</sup>, 横澤志織<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>JA全農営農・技術センター, <sup>2</sup>長野県果樹試験場)
- 10:15 B207 **タケ粉末由来ミミズ堆肥によるキュウリ苗立枯病抑制の要因の解析**  
○尤暁東, 東條元昭(阪府大院・生命環境)
- 10:30 B208 **アカパンカビの転写因子COL-26はQoi感受性とグルコース抑制に関与する**  
○平井献士, 堀内愛実, 藤村真(東洋大院・生命科)
- 10:45 B209 **抗がん剤候補化合物IACS-010759の呼吸鎖複合体-Iにおける作用機構**  
○辻諄人, 赤尾拓海, 榎谷貴洋, 村井正俊, 三芳秀人(京大院農・応用生命)
- 11:00 B210 **コレラ菌Na<sup>+</sup>輸送型NADH-キノン酸化還元酵素の阻害剤コロルミシンの結合部位の同定**  
○榎谷貴洋<sup>1</sup>, 佐野祐樹<sup>1</sup>, 田中比奈子<sup>1</sup>, 伊藤剛<sup>2</sup>, Blanca Barquera<sup>2</sup>, 村井正俊<sup>1</sup>, 三芳秀人<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>京大院・農, <sup>2</sup>レンセラー工科大・生物化学)
- 11:15 B211 **ブラシノステロイド生合成阻害剤ユカイゾールの作用機構解析**  
富尾冴, 渡辺明夫, ○王敬銘(秋田県立大・生物資源科学)
-

第2日 3月9日(月) 午後の部 B会場(共通講義棟 B3棟 118教室)

- 14:00 B212 **新規殺虫剤オキサゾスルフィルに関する研究(第2報) -作用機構-**  
○鈴木竜也, 大和誠司(住友化学株式会社)
- 14:15 B213 **新規殺虫剤オキサゾスルフィルに関する研究(第3報) -作用特性-**  
○亀崎将司(住友化学株式会社)
- 14:30 B214 **δ-BHCとその誘導体の殺虫活性**  
○田中啓司<sup>1</sup>, 岩井崇晃<sup>1</sup>, 鈴木克規<sup>2</sup>, 尾添嘉久<sup>3</sup>, 松田一彦<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>近畿大・農, <sup>2</sup>名大・工, <sup>3</sup>島根大・生物資源)
- 14:45 B215 **(1245/36) 1-Methyl,2,3,4,5,6-pentachlorocyclohexane (γ-BHC-1-CH<sub>3</sub>類縁体)の殺虫活性とGABA アンタゴニスト活性**  
○田中啓司<sup>1</sup>, 尾添嘉久<sup>2</sup>, 赤松美紀<sup>3</sup>, 松田一彦<sup>1</sup> (<sup>1</sup>近畿大・農, <sup>2</sup>島根大・生物資源, <sup>3</sup>京大・農)
- 15:00 B216 **ナミハダニ Na チャネル安定発現細胞系の構築と各種チャネル作動薬の評価**  
○西尾史也, 平田晃一, 川口昌宏(日本曹達(株)小田原研究所)
- 15:15 B217 **昆虫チラミン受容体 TAR1 に対する精油のアロステリック様作用と殺虫活性**  
○太田広人<sup>1</sup>, 高松亮太<sup>2</sup> (<sup>1</sup>崇城大・生物生命, <sup>2</sup>熊本大院・自然科学)
- 15:30 B218 **糸状菌が産生するパラヘルクアミド A の線虫選択的活性発現機構**  
○二本邦浩, 小泉航, 伊原誠, 松田一彦(近大院・農)
- 15:45 B219 **人工キノンを用いたミトコンドリア呼吸鎖複合体-Iのキノン結合ポケットの構造特性の解明**  
○宇野晋平<sup>1</sup>, 榎谷貴洋<sup>1</sup>, 新澤(伊藤)恭子<sup>2</sup>, 志波智生<sup>3</sup>, 稲岡健ダニエル<sup>4</sup>, 村井正俊<sup>1</sup>, 三芳秀人<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京大・農, <sup>2</sup>兵庫県大・生命理学, <sup>3</sup>京工繊大・工芸科学, <sup>4</sup>長崎大・熱帯医学)
- 16:00 B220 **新規殺菌剤トルプロカルブに関する研究(第12報)**  
**-イネにおけるジテルペン型ファイトアレキシン生合成経路の活性化-**  
○萩原寛之<sup>1</sup>, 高橋明里<sup>2</sup>, 鳥邊翔<sup>3</sup>, 富山詩歩<sup>3</sup>, 富田啓介<sup>3</sup>, 有村源一郎<sup>2</sup>, 岡田憲典<sup>3</sup>, 小原敏明<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>三井化学アグロ株式会社, <sup>2</sup>東京理科大・基礎工, <sup>3</sup>東大・生物生産工学研究センター)
- 16:15 B221 **新規殺菌剤トルプロカルブに関する研究(第13報)**  
**-イネにおけるジテルペン型ファイトアレキシン類の蓄積-**  
高橋明里<sup>2</sup>, 鳥邊翔<sup>3</sup>, 富山詩歩<sup>3</sup>, 富田啓介<sup>3</sup>, 有村源一郎<sup>2</sup>, 萩原寛之<sup>1</sup>, 小原敏明<sup>1</sup>, 岡田憲典<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>三井化学アグロ株式会社, <sup>2</sup>東京理科大・基礎工, <sup>3</sup>東大・生物生産工学研究センター)
- 16:30 B222 **細菌の細胞壁「β-1,6-グルカン合成」を阻害する抗真菌薬 Jervine の研究**  
○久保佳蓮<sup>1,5,6</sup>, 野田陽一<sup>2,3</sup>, 嶋本康広<sup>4</sup>, 富永健一<sup>4,5</sup>, 大矢禎一<sup>1,3,5</sup>  
(<sup>1</sup>東大院・新領域, <sup>2</sup>東大・農, <sup>3</sup>東大微生物イノベーション連携研究機構, <sup>4</sup>産総研・触媒セ, <sup>5</sup>産総研-東大 OPERANDO-OIL, <sup>6</sup>(株)エス・ディー・エス バイオテック)
- 16:45 B223 **エンドファイト由来の側根誘導因子の作用機構の解明**  
○田口泰輝, 稲次葵, 岡澤敦司, 太田大策(大阪府大・生命環境)
- 17:00 B224 **植物免疫抑制剤 NAS1 誘導体を用いた作用機構の解析**  
○草島美幸, 青木智史, 高橋郁夫, 姜 凱, 中村英光, 浅見忠男(東大院・農生科)
- 17:15 B225 **植物の病害抵抗性におけるストリゴラクトンシグナルの機能解析**  
○藤田萌香<sup>1</sup>, 堀田里奈<sup>1</sup>, 草島美幸<sup>2</sup>, 伊藤瑛子<sup>2</sup>, 森昌樹<sup>3</sup>, 中村英光<sup>2</sup>, 浅見忠男<sup>2</sup>, 仲下英雄<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>福井県大院・生資, <sup>2</sup>東大院・応生化, <sup>3</sup>農研機構・生物機能利用)
- 17:30 B226 **根寄生雑草ストライガのストリゴラクトン受容体ホモログの機能解析と阻害剤探索**  
○関真太郎<sup>1</sup>, 喜久里貢<sup>1</sup>, 今村優作<sup>1</sup>, 高橋郁夫<sup>1</sup>, 福井康祐<sup>1,2</sup>, 徐玉群<sup>1</sup>, 宮川拓也<sup>1</sup>, 田之倉優<sup>1</sup>, 中村英光<sup>1</sup>, 浅見忠男<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大院・農生科, <sup>2</sup>岡山理科大・理)
- 17:45 B227 **ヒートショック処理による NPR1 非依存的な病害抵抗性で働く OZF2 遺伝子の機能解析**  
○堀田里奈<sup>1</sup>, 藤田萌香<sup>1</sup>, 牛渡司<sup>2</sup>, 井上真依<sup>1</sup>, 草島美幸<sup>3</sup>, 一瀬智美<sup>2</sup>, 山口千仁<sup>2</sup>, 西内巧<sup>4</sup>, 丸山明子<sup>2</sup>, 仲下英雄<sup>1</sup> (<sup>1</sup>福井県大院・生資, <sup>2</sup>九大院・農, <sup>3</sup>東大院・応生化, <sup>4</sup>金沢大・学際セ)

---

第2日 3月9日(月) 午前の部 C会場(共通講義棟 B3棟 116教室)

---

- 8:45 C201 **LC/MS/MSによる高極性農薬の一斉分析法の開発**  
○富永純司(熊本県保健環境科学研究所)
- 9:00 C202 **トマトおよび大豆における前処理法の違いによる農薬回収率の変動の考察**  
○山下和之, 笠松隆志, 中村貞夫, 芹野武, 金谷重彦(アジレント, 奈良先端大)
- 9:15 C203 **重水素標識農薬を内標準に用いた残留農薬分析におけるマトリックス効果の検証**  
○鎗田孝<sup>1</sup>, 青柳嘉枝<sup>2</sup>, 大竹貴光<sup>2</sup>(<sup>1</sup>茨城大・農, <sup>2</sup>産総研・計量標準総合センター)
- 9:30 C204 **LC-MS/MSによる残留農薬分析に及ぼす葉ごぼう及びいちじく由来のマトリックス効果の検証**  
○伴野有彩, 矢吹芳教(大阪府立環境農林水産総合研究所・環境研究部)
- 9:45 C205 **MALDI-TOF MSを用いた *Bacillus cereus* グループのプロテオタイピング**  
○田村廣人<sup>1</sup>, 藤田茜<sup>1</sup>, 井戸陽介<sup>1</sup>, 加藤健二<sup>1</sup>, 永井里美<sup>1</sup>, 高橋尚美<sup>2</sup>, 辻本義憲<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>名城大・農, <sup>2</sup>明治・品質科学部)
- 10:00 C206 **Silica free residue analysis by compound class selective liquid chromatography**  
○Torsten Spitzer (Environmental, Industrial and Food Analysis)
- 10:15 C207 **農薬の後作物残留リスク評価に関する研究(第22報)**  
**農薬の土壌深度別の分布量と作物吸収量の関係-ポット試験での検討-**  
○加藤貴央<sup>1</sup>, 元木裕<sup>1</sup>, 清家伸康<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>農林水産消費安全技術センター, <sup>2</sup>農研機構・農業環境変動研究センター)
- 10:30 C208 **農薬の後作物残留リスク評価に関する研究(第23報)**  
**農薬の土壌深度別の分布量と作物吸収量の関係-砂丘未熟土圃場での検討-**  
○元木裕, 加藤貴央(農林水産消費安全技術センター)
- 10:45 C209 **農薬の後作物残留リスク評価に関する研究(第24報)**  
**砂丘未熟土における土壌中農薬の挙動と作物への移行**  
○田中昭人<sup>1</sup>, 矢野景子<sup>1</sup>, 清家伸康<sup>2</sup>(<sup>1</sup>徳島農総技セ, <sup>2</sup>農研機構・農環研)
- 11:00 C210 **農薬の後作物残留リスク評価に関する研究(第25報)**  
**灰色低地土ほ場における土壌中農薬の挙動と作物への移行**  
○島本文子<sup>1</sup>, 山本彩<sup>1</sup>, 清遠亜沙子<sup>2</sup>, 森田展樹<sup>1</sup>, 清家伸康<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup>高知県農技セ, <sup>2</sup>高知県庁, <sup>3</sup>農研機構・農環研)
- 11:15 C211 **農薬の後作物残留リスク評価に関する研究(第26報)**  
**黄色土ほ場における土壌中農薬の挙動と作物への移行**  
○望月証<sup>1</sup>, 富原工弥<sup>1</sup>, 清家伸康<sup>2</sup>(<sup>1</sup>兵庫県農総セ, <sup>2</sup>農研機構・農環研)
-

---

第2日 3月9日(月) 午後の部 C会場(共通講義棟 B3棟 116教室)

---

- 14:00 C212 芳香族化合物を用いたユーグレナのワックスエステル発酵増強技術の開発  
○小川拓水<sup>1</sup>, 田中佑樹<sup>1</sup>, 中本雅俊<sup>1,2</sup>, 岡澤敦司<sup>1</sup>, 太田大策<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 阪府大院・生命環境, <sup>2</sup> 立命館大・薬)
- 14:15 C213 波長の異なる UV-B 照射がシロイヌナズナの芳香族化合物合成に与える影響  
○越智ゆかり<sup>1</sup>, 鶴本智大<sup>2</sup>, 藤川康夫<sup>2</sup>, 太田大策<sup>3</sup>, 岡澤敦司<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 阪府大・生命環境, <sup>2</sup> 日亜化学工業(株), <sup>3</sup> 阪府大院・生命環境)
- 14:30 C214 セイヨウミツバチの幼若ホルモン受容体発現レポーターアッセイ酵母の作製  
○佐野恵梨花<sup>1</sup>, 原島小夜子<sup>1</sup>, 小川真弘<sup>2</sup>, 北住健太<sup>2</sup>, 京谷恭弘<sup>2</sup>, 寺田めぐみ<sup>2</sup>, 川西優喜<sup>1</sup>, 八木孝司<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 阪府大院・理, <sup>2</sup> クミアイ化学工業(株)・生物科学研究所)
- 14:45 C215 日本産りんごの残留農薬推定モデルの改良  
○笹部保乃佳<sup>1</sup>, 東海明宏<sup>2</sup>, 伊藤理彩<sup>2</sup>, Nguyen Thi Hoa<sup>2</sup> (<sup>1</sup> 阪大・工, <sup>2</sup> 阪大院・工)
- 15:00 C216 輸入植物球根の薬剤耐性ヒト病原真菌による汚染と農薬浸漬処理の効果  
○萩原大祐(筑波大・生命環境系)
- 15:15 C217 カーバムナトリウム塩液剤処理後のメチルイソチオシアネート(MITC)の施設内濃度  
○森田展樹, 山本彩, 島本文子(高知県農技セ)
- 15:30 C218 燻炭により増殖が促進する *Bacillus* 属細菌 IA 株を用いた微生物資材の開発  
○江邊正平, 大池達矢, 岡南政宏, 阿野貴司(近畿大・生物理工)
- 15:45 C219 *Pseudomonas* 属細菌の燻炭米糠を用いた培養の試みと植物病感染防除試験  
○坂崎柁寿, 江邊正平, 大池達矢, 岡南政宏, 阿野貴司(近畿大・生物理工)
- 16:00 C220 アミンを介したイネ科植物の食害応答の解析  
○網干貴子<sup>1</sup>, 一刀阜平<sup>1</sup>, Galis Ivan<sup>2</sup>, 新屋友規<sup>2</sup>, 村山哲也<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 山形大・農, <sup>2</sup> 岡山大・植物研)
- 16:15 C221 真菌拮抗細菌 *Pseudomonas protegens* が産生する protegenin 類の同定と植物保護作用  
○村田和也, 甲斐建次(阪府大院・生命環境)
- 16:30 C222 青枯病菌の真菌寄生はクオラムセンシング機構によって制御される  
○松尾匠馬, 村井勇太, 甲斐建次(阪府大院・生命環境)
- 16:45 C223 各種きのこ由来揮発性物質のトマト青枯病細菌に対する抗菌活性  
○濱本恵実里<sup>1</sup>, 藤田里菜<sup>2</sup>, 石原亨<sup>1</sup>, 大崎久美子<sup>1</sup> (<sup>1</sup> 鳥大・農, <sup>2</sup> 鳥大院・持続性社会)
- 17:00 C224 海洋環形動物 *Thelepus clispus* より単離された Thelepamide のモデル合成研究  
○芦田直樹, 井田浩介, 泉実, 清田洋正(岡山大院・環境生命)
- 17:15 C225 抗腫瘍物質 Maoecrystal V の合成研究～6員環ラク톤の構築  
○片山峻樹, 井田浩介, 泉実, 清田洋正(岡山大院・環境生命)
- 17:30 C226 Amorphutin 類の網羅的全合成  
○藤田忠文<sup>1</sup>, 滝川浩郷<sup>2</sup>, 桑原重文<sup>1</sup>, 小倉由資<sup>2</sup> (<sup>1</sup> 東北大院・農, <sup>2</sup> 東大院・農)
- 17:45 C227 パラジウム触媒を用いた環拡大反応によるフルオロアルキル基含有複素 9 員環化合物の不斉合成  
○宇野寛人, Punna Nagender, 徳永恵津子, 柴田哲男(名工大院・工)
-

---

第2日 3月9日(月) 午前の部 D会場(共通講義棟 B3棟 119教室)

---

- 8:45 D201 **きのご麩菌床に含まれるファイトアレキシン誘導物質の探索**  
○西村純美<sup>1</sup>, 宇部尚樹<sup>2</sup>, 福島(作野)えみ<sup>3</sup>, 手林慎一<sup>4</sup>, 上野琴巳<sup>1</sup>, 大崎久美子<sup>1</sup>, 石原亨<sup>1</sup> (1鳥取大・農, 2鳥取大院・連農, 3日本きのこセンター・菌草研, 4高知大・農)
- 9:00 D202 **麩菌床由来の揮発性物質によるシロイヌナズナの病害抑制**  
○藤田里菜<sup>1</sup>, 宇部尚樹<sup>2</sup>, 福島(作野)えみ<sup>3</sup>, 上野琴巳<sup>4</sup>, 大崎久美子<sup>4</sup>, 石原亨<sup>4</sup>  
(1鳥大院・持続性社会, 2鳥大院・連農, 3日本きのこセンター・菌草研究所, 4鳥大・農)
- 9:15 D203 **イネのインディカ亜種に特異的に蓄積するファイトアンティシピン**  
○村田晃一<sup>1</sup>, 宇部尚樹<sup>2</sup>, 寺石政義<sup>3</sup>, 上野誠<sup>4</sup>, 上野琴巳<sup>5</sup>, 奥本裕<sup>3</sup>, 森直樹<sup>3</sup>, 石原亨<sup>5</sup>  
(1鳥取大院・持続性社会, 2鳥取大院・連農, 3京大院・農, 4鳥根大・生物資源, 5鳥取大・農)
- 9:30 D204 **リンゴ果実における食害応答性物質とその生理活性**  
○大畑勇統<sup>1</sup>, 石栗陽一<sup>2</sup>, 森直樹<sup>1</sup>, 吉永直子<sup>1</sup> (1京大院・農, 2青森産技セ・りんご研)
- 9:45 D205 **コムギが生産する根寄生植物発芽刺激物質の探索**  
○竹原千恵<sup>1</sup>, 野村崇人<sup>1,2</sup>, 米山弘一<sup>1,2</sup>, 謝肖男<sup>1,2</sup> (1宇都宮大院・農, 2宇都宮大・バイオ)
- 10:00 D206 **根寄生雑草防除の標的酵素ソルガム LGS1の機能解析**  
○野村崇人<sup>1</sup>, 依田彬義<sup>2</sup>, 森愛美<sup>3</sup>, 三浦謙治<sup>4</sup>, 米山香織<sup>5</sup>, 謝肖男<sup>1</sup>, 秋山康紀<sup>3</sup>, 米山弘一<sup>1,6</sup>  
(1宇都宮大・バイオ, 2東京農工大院・連合農, 3大阪府大院・生命環境, 4筑波大・生命環境, 5愛媛大・農, 6愛媛大・女性未来)
- 10:15 D207 **ワラビー萎縮症誘発物質の同定に向けたイネ幼苗を用いた試験法の検討**  
○宮崎翔<sup>1</sup>, 笠原慶太<sup>1</sup>, 徳田誠<sup>2</sup>, 犀川陽子<sup>1</sup> (1慶應義塾大・理工, 2佐賀大・農)
- 10:30 D208 **イネフェニルアミド型ファイトアレキシンのイネ病原真菌による解毒代謝**  
○隠塚修平<sup>1</sup>, Surono Dwi Saputra<sup>1,2</sup>, 戸嶋浩明<sup>1</sup>, 長谷川守文<sup>1</sup>  
(1茨城大・農, 2Gadjah Mada Univ.)
- 10:45 D209 **オオムギにおいて病原菌感染が脂質代謝に及ぼす影響**  
○松原正幸<sup>1</sup>, 大賀萌<sup>2</sup>, 宇部尚樹<sup>3</sup>, 妻鹿良亮<sup>4</sup>, 辻本壽<sup>4</sup>, 上野琴巳<sup>3</sup>, 石原亨<sup>3</sup>  
(1鳥取大院・持続性社会, 2鳥取大・農, 3鳥取大院・連農, 4鳥取大・乾燥地研究セ)
- 11:00 D210 ***Collimonas fungivorans*が産生するポリイン collimonin 類の生合成機構の解明と植物保護作用への寄与**  
○五井達也, 甲斐建次 (阪府大院・生命環境)
- 11:15 D211 **酵母レポーターアッセイ法によるオオミジンコ脱皮ホルモン受容体・幼若ホルモン受容体リガンドの検出**  
○原島小夜子, 佐野恵梨花, 高田英治, 川西優喜, 八木孝司 (阪府大院・理)
-

---

**第2日 3月9日(月) 午後の部 D会場(共通講義棟 B3棟 119教室)**

---

- 14:00 D212 **水田における育苗箱施用剤の残留について(第4報) 前年使用の育苗箱施用剤の残留**  
 ○加藤玄俊<sup>1</sup>, 小野木由佳<sup>1</sup>, 天野昭子<sup>2</sup>  
 ( <sup>1</sup>ぎふクリーン農業研究センター, <sup>2</sup>岐阜県農業技術センター)
- 14:15 D213 **水田における育苗箱施用剤の残留について(第5報)**  
**フィプロニル連用田における稲わら土壌還元剤の残留量への影響**  
 ○小野木由佳<sup>1</sup>, 加藤玄俊<sup>1</sup>, 天野昭子<sup>2</sup>  
 ( <sup>1</sup>ぎふクリーン農業研究センター, <sup>2</sup>岐阜県農業技術センター)
- 14:30 D214 **パッシブサンプリング法による水稻用農薬を対象とした河川モニタリング**  
**ー栃木県内を流下する小貝川への適用事例ー**  
 ○稲生圭哉, 横山淳史, 永井孝志, 岩崎亘典, 鄭雅志(農研機構・農環研)
- 14:45 D215 **新規受容相のパッシブサンプラーによる高親水性農薬の河川水中モニタリング**  
 ○矢吹芳教, 野呂和嗣, 伴野有彩(大阪府環農水研)
- 15:00 D216 **改良型SPECモデルを用いた畑土壌からの表面流出と農薬流出の予測**  
 ○渡邊裕純, Lam Van Thinh, Yadav Chandra Ishwar(東京農工大)
- 15:15 D217 **Updating the PCPF-1 model for predicting pesticide fate and transport following foliage application**  
 ○Le Hoang Tu, Hirozumi Watanabe(Tokyo Univ. Agric. Technol., United Grad. Sch. Agric. Sci.)
- 15:30 D218 **低濃度エタノールを用いた土壌還元消毒法によるトマト栽培でのネコブセンチュウ・フザリウム対策の現地実証試験について**  
 ○小原裕三<sup>1</sup>, 北岡大知<sup>2</sup>, 作田光洋<sup>2</sup>, 門馬法明<sup>3</sup>  
 ( <sup>1</sup>農研機構・農業環境変動研究センター, <sup>2</sup>千葉県・印旛農業事務所, <sup>3</sup>園芸植物育種研究所)
- 15:45 D219 **土壌くん蒸による土壌中窒素の形態変化の温度依存性について**  
 ○山本幸洋<sup>1</sup>, 横山とも子<sup>1</sup>, 小原裕三<sup>2</sup>( <sup>1</sup>千葉農林総研, <sup>2</sup>農研機構・農業環境変動研究センター)
- 16:00 D220 **汚染物質輸送因子の遺伝子発現と結合活性制御によるウリ科作物における作物汚染の低減化**  
 ○藤田健太郎<sup>1</sup>, 近藤恭光<sup>2</sup>, 本田香織<sup>2</sup>, 羽賀雄紀<sup>3</sup>, 長田裕之<sup>2</sup>, 松村千里<sup>3</sup>, 乾秀之<sup>1,4</sup>  
 ( <sup>1</sup>神戸大院・農, <sup>2</sup>理研・CSRS, <sup>3</sup>兵庫県環境研セ, <sup>4</sup>神戸大・バイオ)
- 16:15 D221 **好氣的 HCB 脱塩反応に関与するフラビンレダクターゼ HcbA3 の生化学的解析**  
 ○伊藤虹児<sup>1</sup>, 高木和広<sup>1</sup>, 片岡良太<sup>2</sup>, 清田洋正<sup>3</sup>  
 ( <sup>1</sup>農研機構・農環研, <sup>2</sup>山梨大・生命環境, <sup>3</sup>岡山大・環境生命)
- 16:30 D222 **Ecdysone 生合成未知経路の解明**  
 ○船橋智輝<sup>1</sup>, 藤永大輝<sup>2</sup>, 齊藤惇基<sup>1</sup>, 片岡宏誌<sup>2</sup>, 小野肇<sup>1</sup>  
 ( <sup>1</sup>京大院・農, <sup>2</sup>東大院・新領域)
- 16:45 D223 **ステロール代謝およびエクダイソン生合成を介した植物トリテルペノイド cucurbitacin 類がショウジョウバエの発育に及ぼす影響**  
 ○小野肇<sup>1,5</sup>, 豊福美和子<sup>1</sup>, 藤永大輝<sup>2</sup>, 稲葉和恵<sup>3</sup>, 船橋智輝<sup>1</sup>, 藤川雄太<sup>4</sup>, 井上英史<sup>4</sup>, 片岡宏誌<sup>2</sup>, 丹羽 隆介<sup>3,5</sup>  
 ( <sup>1</sup>京大院・農, <sup>2</sup>東大・新領域, <sup>3</sup>筑波大・生命環境, <sup>4</sup>東京薬大・生命, <sup>5</sup>筑波大・TARA)
- 17:00 D224 **松くい虫防除で散布されたアセタミプリドの作業員暴露と尿中代謝物の関係**  
 ○阿部智早絵<sup>1</sup>, 丸論<sup>1</sup>, 上山純<sup>2</sup>, 斎藤勲<sup>3</sup>, 本山直樹<sup>4</sup>  
 ( <sup>1</sup>(株)化学分析コンサルタント, <sup>2</sup>名大院・医, <sup>3</sup>東海 COOP, <sup>4</sup>東農大・総研)
- 17:15 D225 **新規殺虫剤ベンズピリモキサン(オーケストラ®)に関する研究(第2報)**  
**ー動植物および家畜代謝ー**  
 ○山本修平, 泰永涼子, 佐藤英孝, 吉實隆志, 梶哲夫(日本農薬株式会社)
- 17:30 D226 **新規殺虫剤ベンズピリモキサン(オーケストラ®)に関する研究(第3報)ー環境中運命ー**  
 ○村田洋平, 田中恒之, 佐藤英孝, 吉實隆志, 梶哲夫(日本農薬株式会社)
- 17:45 D227 **新規殺ダニ剤アシノナピルに関する代謝研究:土壌中動態**  
 ○田代恵介, 辻陽子, 中村一男(日本曹達株式会社)
-



松下 IMP ホール ([https://www.kanden-kaijyou.jp/access/ac\\_imp.php](https://www.kanden-kaijyou.jp/access/ac_imp.php))

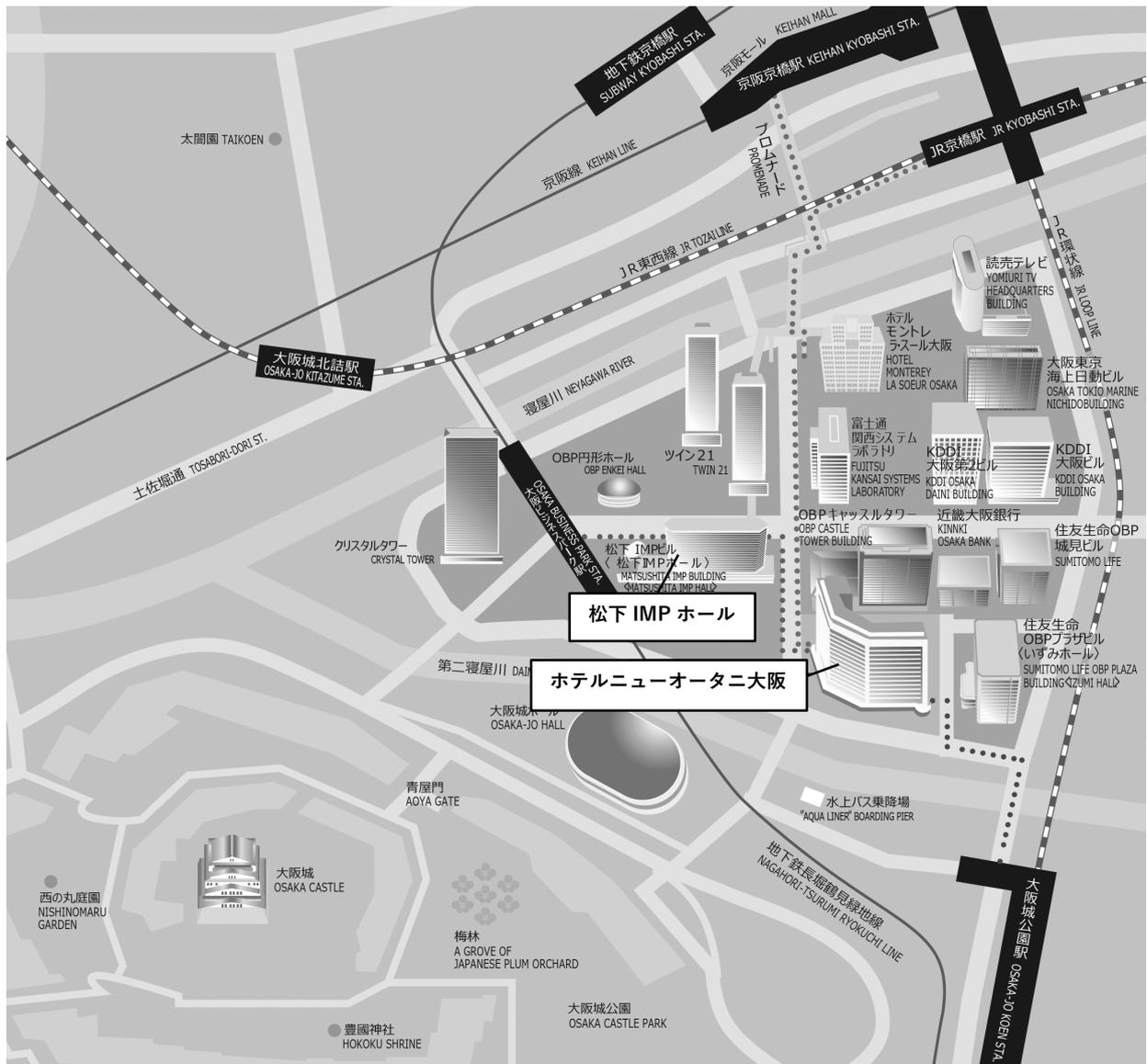
(総会, 学会賞授賞式, 受賞講演, 特別講演)

- ・ JR をご利用の場合, JR 大阪環状線, JR 東西線「京橋」駅より徒歩 5 分。
- ・ 京阪電車をご利用の場合, 京阪本線「京橋」駅より徒歩 5 分。
- ・ 大阪メトロをご利用の場合, 大阪メトロ長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅改札を出て 4 番出口より徒歩 1 分。

ホテルニューオータニ大阪 2 階 鳳凰 I, II (<https://www.newotani.co.jp/osaka/access/>)

(懇親会, 受賞祝賀会)

- ・ 松下 IMP ホールより徒歩 3 分。
- ・ JR をご利用の場合, JR 大阪環状線「大阪城公園」駅より徒歩 3 分。
- ・ 京阪電車をご利用の場合, 京阪本線「京橋」駅より徒歩 8 分。
- ・ 大阪メトロをご利用の場合, 大阪メトロ長堀鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅改札を出て 1 番出口より徒歩 3 分。

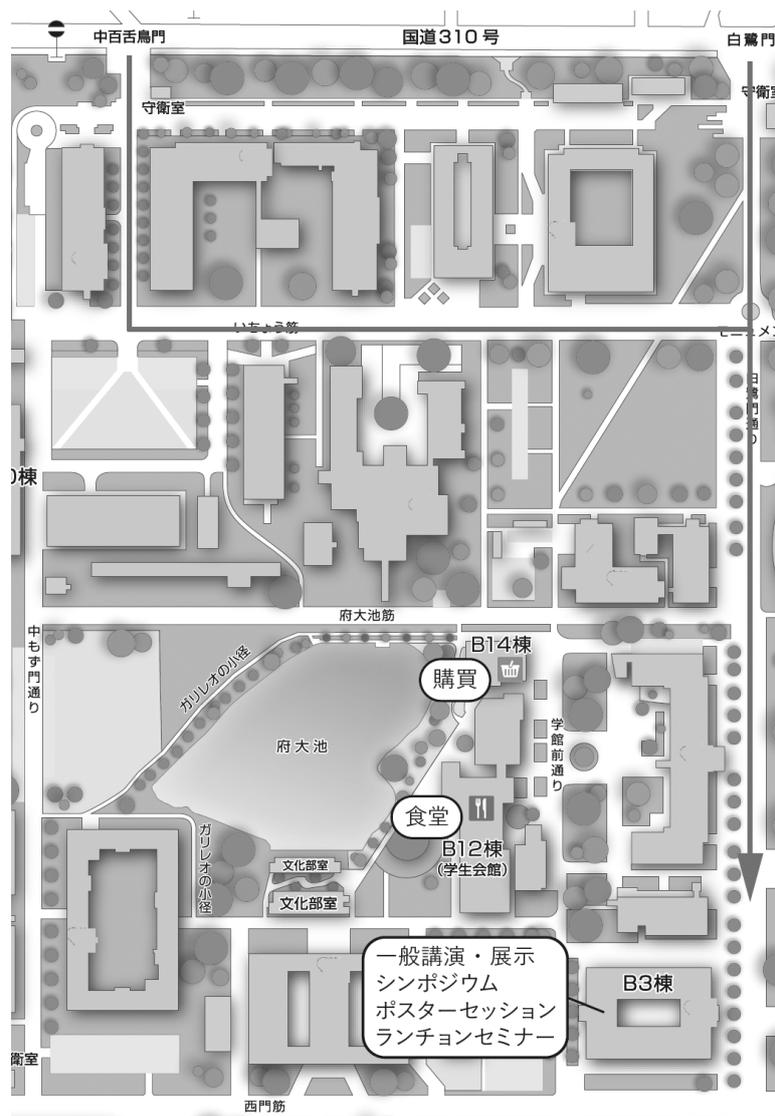


## 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス 共通講義棟 B3 棟

(<http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/nakamozu/>)

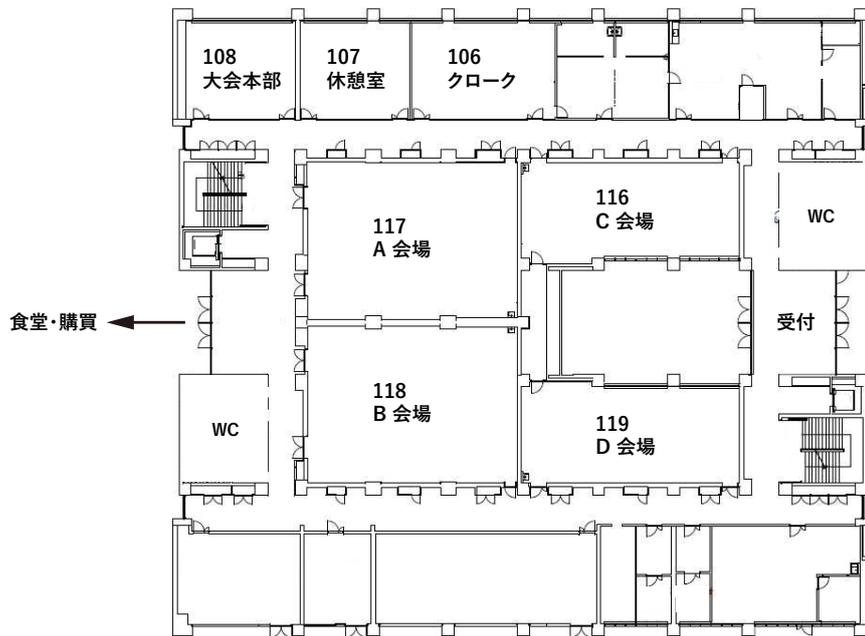
(一般講演, ポスターセッション, シンポジウム, ランチョンセミナー, 展示)

- ・ 南海電車をご利用の場合、南海高野線「白鷺」駅より徒歩 15 分。なお、南海高野線「中百舌鳥」駅等からお乗換えの際、泉北高速鉄道は「白鷺」駅には停車しませんのでご注意ください。
- ・ 大阪メトロをご利用の場合、大阪メトロ御堂筋線「なかもず」駅改札を出て 5 号出口より徒歩 20 分。
- ・ 南海バスをご利用の場合、南海高野線「中百舌鳥」駅改札を出て南出口、もしくは、大阪メトロ御堂筋線「なかもず」駅改札を出て 6 号出口から南海バス南側 4 番乗り場より「北野田駅前行 31, 32, 32-1 系統で約 5 分、「府立大学前」下車。
- ・ タクシーをご利用の場合、南海高野線「中百舌鳥」駅改札を出て北出口もしくは南出口、もしくは、大阪メトロ御堂筋線「なかもず」駅改札を出て 8 号出口もしくは 6 号出口からタクシーで約 5 分。中百舌鳥キャンパス西門より入構、直進して B3 棟前まで。北側ロータリー（南海高野線「中百舌鳥」駅北出口、大阪メトロ御堂筋線「なかもず」駅 8 号出口）のタクシー乗り場に、より多くのタクシーが停車しています。ただし、台数には限りがありますので、お待ちいただく場合があります。なお、南海高野線「白鷺」駅にはタクシー乗り場はありません。

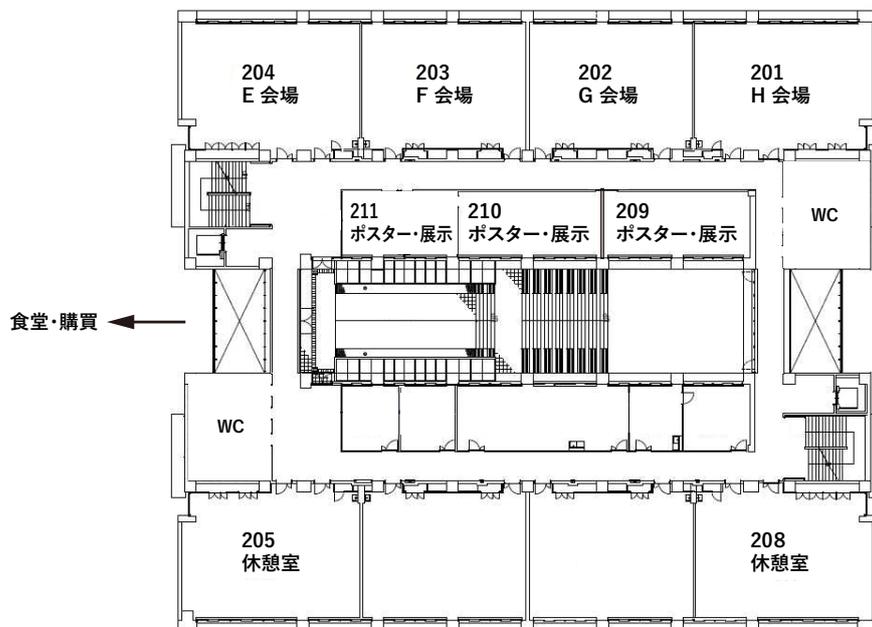


# 会場案内図

## 共通講義棟 B3 棟



B3 棟 1F



B3 棟 2F